

# 連文 REN BUN

の  
8  
Vol.98  
2015.1

第68回 第34回 第44回 第61回  
平成26年度久留米市表彰  
◎日誌◎報告report  
短歌部「歌評会」  
桃青忌俳句大会  
連文会員美術展  
連文会員華道展  
久留米茶道連合会大茶会

初釜—新年のお祝い

久留米市表彰



久留米連合文化会

皆様新年おめでとうございます

今年は茶道部から新年のご挨拶を申しあげます。

## 初釜 — 新年のお祝い



(茶道部・森田宗尚)

茶道におきましては年初の釜日を初釜と申しましてお祝いをいたします。いつも稽古場の床やお点前する棚をお祝いの心を込めて飾りつけをいたします。

床には一幅二幅あるいは三幅対の飾り物で内容もおめでたい「千年丹頂鶴」「南極老人星」「萬年綠毛龜」など。絵や春を寿ぐ和歌などもかけます。絵でありますと竹・梅・鶴・亀などを描いた軸をかけます。掛物の前には蓬萊飾りと申しまして三方または木地の炭台に奉書を四方に垂らして敷き白米を一面に盛つた上に胴炭一本を縦に並べその上に輪胴を置きさらに昆布、のし鮑、伊勢海老、橙、小鯛、勝栗、串柿などを盛り添えたものを置きます。略飾りとして丸三方に白米、胴炭、輪胴、昆布、橙を盛った程度にすることが多いです。床飾りで一番特徴的なのは二メートル以上にもおよぶ青柳を床上部隅から垂らし途中輪を作つ

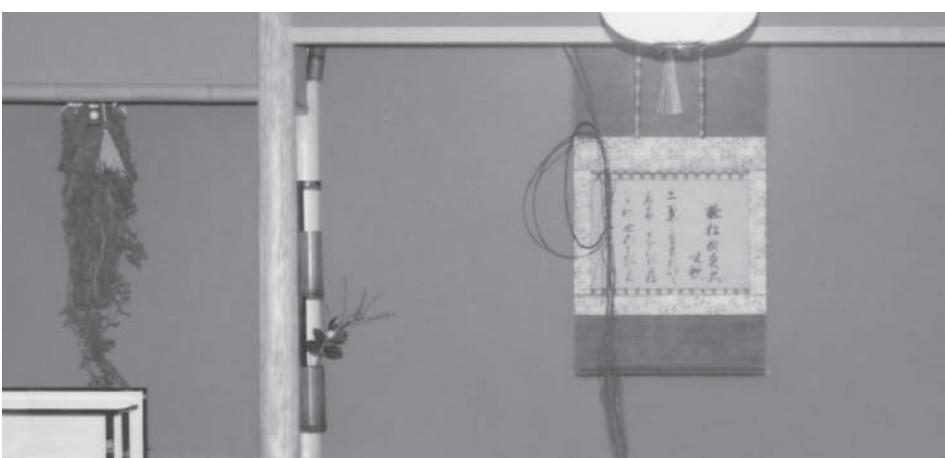
て「結び柳」にすることです。大きく一つだつたり数個小さく作つたりします。悪霊を払い陽気を招く意味があると言わっています。



花は主に椿を生けます。床の花入れに椿と他の枝を組み合せたり柱にかけた花入れに紅白二種の椿を生けたりします。あるいは先程の柳の根締めに紅白合わせて五六本の椿を生けることもあります。

床前の棚飾りは高麗台子にしめ縄を結びそれに裏白、譲り葉を重ねて下げます。また裏白、譲り葉の他に赤金の水引を掛けた白い紙を下げることもあります。ここは清淨な場であることを表現しています。棚は他に真台子、高麗卓、竹台子等を使います。各流派によつて少しずつ飾り方が違います。それぞれに習い各家庭では思い思ひに飾りつけをいたします。棚前に濃茶器が置かれお迎えのドラが鳴りますと室に入ります。濃茶が先生によつて点てられ厳かな初釜の始まりです。

久留米連文茶道部には抹茶と煎茶があります。煎茶には日本禮道小笠原流、抹茶には裏千家、江戸千家、表千家不白流、大日本茶道学会の四流があります。することが多いです。床飾りで一番特徴的なのは二メートル以上にもおよぶ青柳を床上部隅から垂らし途中輪を作つます。ですが、「初釜」により年が改まり



ましたことを祝い、心を新たにしてこの年も精進してまいりますということは流派に関係なく同じでございます。今は主に抹茶初釜の様子を記述させていただきました。どうか今年もよろしくお願い申し上げます。

# 平成26年度 久留米市表彰

11月3日(文化の日)と11月29日、市の表彰式が行われました。

連文会員で受賞された皆さんをご紹介します。

## 久留米市功労者



社会福祉の増進など、市の振興発展に寄与した人が表彰されました。

### 洋舞部 中島 美知子

1949年(昭和24年)に、父が人の根幹を育むのは教育と芸術であるとして、この久留米の地に幼稚園とバレエ研究所を創立致しました。私は後継者としてその志を受け継ぎ、今日に至りました。

### バレエは西洋の芸術ではありますが、

フジタバレエでは「バレエ道」として、技術を教えるのではなく、バレエを通して人としての大切なこと伝えようと日々指導に当たっております。

思いかけずこのような名譽ある賞を頂き、これからも身引き締めて参ります。舞台を通じてご覧下さる方に、バレエ芸術の素晴らしさ、奥深さをお伝え出来ればと願っております。

### 写真部 國分 大幸

地域町づくり。コミュニティの発展に尽力し自治振興に貢献。校区自治会長を10年間勤める。

## 芸術奨励賞



この度は身に余る素晴らしい賞を頂きました、心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

### 書道部 松崎 睦生

私は昭和62年頃より、サラリーマンを辞め、本格的に仮名書道を始めました。7年間持病と闘いどん底の生活でした。その頃唯一私に残された特技が、父に学んだお習字でした。どんな形であれ、始まりはチャンスだと思ったあの日がなければ今の私もなく、諸先生はじめ人生の先輩方との出会いもなかつたことでしょう。

平成5年には目標だった久留米連合文化会員となりました。肩書も何一つない書道の扉が開けた嬉しい年でした。

これからも初心を忘れず、この感激を胸に刻み、地域文化の発展に貢献できるよう精進努力する所存でございます。

### 久留米市民オーケストラ

#### 学芸部 藤田 喜一郎

団長として活動しています。

#### 洋楽部 森光 栄一

コンサートマスターとして活動しています。

## 青年部委員会 報告

5月に青年部委員会が承認されて半年が過ぎましたが、現在、青年部委員会については大きく見直されている段階にあります。

その理由としては、久留米連合文化会内での青年部委員会の位置づけが不確定であることや青年部委員となる50歳定であることを認識されご理解いただいているのか否かわからない。(2)青年部委員該当者である50歳以下の会員が仕事、家庭などで多忙なうえ、その合間に稽古や練習、創作活動をされている方が多数おられる。実際に青年部事業を行ったときどれくらいの参加、協力

が望めるのか。(3)総会と事業案予算案の提出ということで規約は必要だろうと判断しましたが、本体である久留米連合文化会規約との兼ね合いや拘束力の度合いなど内容的に非常に難しく、また規約で拘束となると青年部委員として活動することに躊躇される方も多くなるのではないか。などです。また外部からも同様な意見も聞こえるようになります。

まず7月末に役員が決定して以来、青年部委員会の創立総会また事業案、予算案の提出との話を受け、8月9月と数回ずつの役員会議、メールでの意見交換等で11月初旬に創立総会の日程を決め、それに向けて必要と思われる事項を話し合ってきました。例えば総会、事業案予算案の提出ということに対しての規約の有無と内容、事務係及び会計の有無など具体的に形作りに向けてが主な議題でした。しかし総会に向けて話を進めていく一方で「本当にこれで大丈夫なのだろうか?」という不安も抱えていましたし、そういう意見も次第に出るようになりました。

懸念材料としてあがつた主なものは

①青年部委員会が承認された今年度総会に青年部委員会該当者である50歳以

下の会員の出席率が低かったこと。青年部委員会がまだ広く周知されていないことで該当者が自動的に青年部委員となつたことを認識されご理解いただいているのか否かわからない。(2)青年部委員該当者である50歳以下の会員が仕

事、家庭などで多忙なうえ、その合間に稽古や練習、創作活動をされている方が多数おられる。実際に青年部事業を行ったときどれくらいの参加、協力

が望めるのか。(3)総会と事業案予算案の提出ということで規約は必要だろうと判断しましたが、本体である久留米連合文化会規約との兼ね合いや拘束力の度合いなど内容的に非常に難しく、また規約で拘束となると青年部委員として活動することに躊躇される方も多くなるのではないか。などです。また外部からも同様な意見も聞こえるようになります。

また青年部委員会役員で意見が合致して切望しているのが、これからの人たちところ、現在の青年部委員会の在り方については大きく見直すという結果になりました。

その旨を会長、事務局長に正直に伝えたところ、現在の青年部委員会の在り方については大きく見直すという結果になりました。

また青年部委員会役員で意見が合致して切望しているのが、これからの人たちが久留米連合文化会を支えていくうえで若い世代で部門を超えた交流の場を設けて頂きたいということです。是非ご考慮いただきましたことをお願いいたします。

(青年部委員会委員長・宇美拓哉)

# 第44回 連文会員美術展

会期「1期」10月8日(水)～12日(日)  
「2期」10月15日(水)～19日(日)  
「3期」10月22日(水)～26日(日)

彫刻・書道・デザイン  
洋画・工芸  
日本画・水墨画・写真

連文会員賞は次の通りです。



水墨画「黎明」吉原 京泉 (太宰府市)



日本画「眠る森」小川 寿一 (久留米市)



洋画「空中散歩」向坂 万基子 (久留米市)



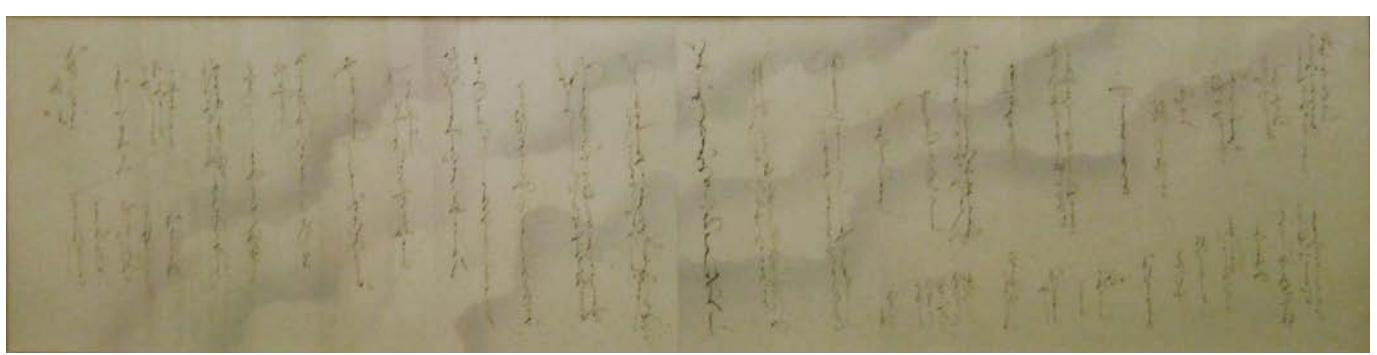
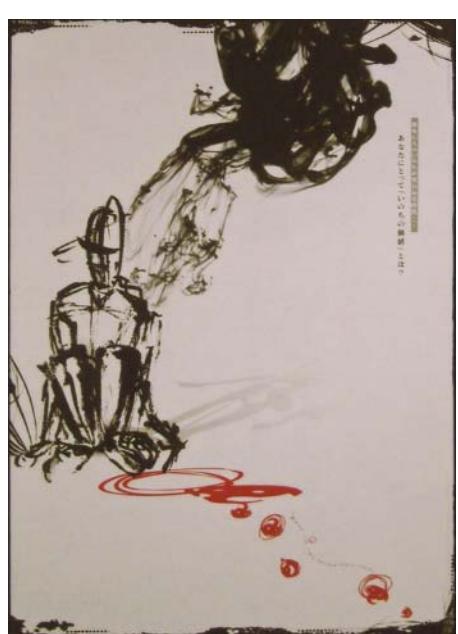
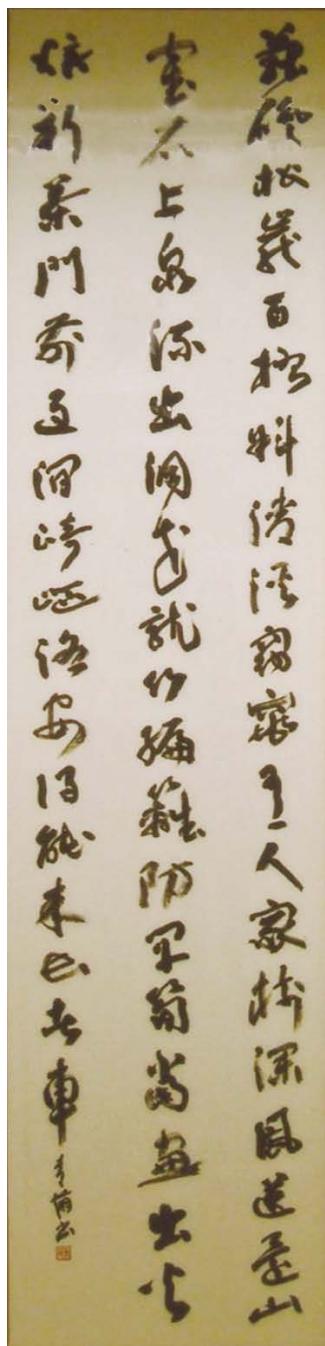
洋画「南々西の風」力久 則子 (筑紫野市)



写真「作業場」安岡 義之 (朝倉市)



写真「霧の朝」棚町 良真 (大刀洗町)



## 61回 桃青忌俳句大会

11月23日(祝)、御井校区コミュニティセンターにて開催いたしました。晴天の忌日となりました。特選句(◎)と佳作は次の通りです。

小川順子選

◎芭蕉忌や奥の細道読み返す

渡辺ちか子

日当りて日かげりて濃き山紅葉

大島シゲ子

時雨忌と言ふにはかくも空青し

黒田充女

◎時雨忌のしぐれぬことを寂しみぬ

小川順子

筆入れに新しき筆芭蕉の忌

野口桂子

忌に集ふ高良の里の紅葉晴

笠貴美子

黒田充子選

◎人生の一日桃青忌を修す

小川順子

芭蕉忌や奥の細道読み返す

渡辺ちか子

歳時記は吾が命なり芭蕉の忌

矢野愛子

(俳句部・黒田充子)

## 42回 連文書作家展

平成26年11月5日(水)～9日(日)、石橋美術館1階ギャラリーにて開催しました。

書道部59名で「北原白秋を書く」をメインテーマに、漢字、仮名、篆刻等、日々の表現方法で制作された、160点余りの作品群は多種多様で1450名の方々のご観覧を賜りました。更に温かい嬉しい励ましの言葉もいただきました。これも会員各位の協力の賜物と深く感謝々々でした。

(書道部・宮崎悠雲)



## 10回 久留米ジュニア川柳大会

今回で最後となる第10回大会のテーマは「ごはん」。2871人4540句の応募があり、グランプリなど120人を10月25日(土)、久留米市役所くるみホールで表彰しました。

特選のうち「久留米連合文化会賞」は次の作品です。

あさごはんパンかごはんかまよつちやう  
城島小1年 原 蝦真

かいべんとくらべられないままのあじ  
船越小2年 立山りさ

すききらい何でも食べていいえ顔  
荒木小3年 堀川魁仁

ごはんにはてんちのかみがやどつてる  
柴刈小4年 保坂凪砂

お米食べきつい部活もたえぬくぞ  
良山中1年 永松巧太郎

(川柳部・堤日出緒)

## 短歌部「歌評会」

7月5日(土)に、えーるピア久留米で開催しました。選者2名による特選歌と互選は次の通りです。

◎特選歌  
藤吉宏子選

1位  
断捨離とまづ放りしは車なり

2位  
しゃがみつつ草抜くわれの尻を刺す  
その名も哀し繼子の尻拭ひ

3位  
吉兆の証しにあらむつばくらめ  
五・六羽飛び交ふ車庫の内外

4位  
大塚さゆみ

1位  
大津留敬選  
断捨離とまづ放りしは車なり

2位  
堀江英毅  
夫逝きて四十四年の過ぎたるも

3位  
堀江英毅  
娘は子のわはは夫の残したる

4位  
下川千次  
高菜ライスを食べて片づく

5位  
本松純子

6位  
大津留敬選  
娘は子のわはは夫の残したる

7位  
堀江英毅  
夫逝きて四十四年の過ぎたるも

8位  
下川千次  
高菜ライスを食べて片づく

9位  
本松純子

10位  
大津留敬選  
娘は子のわはは夫の残したる

11位  
堀江英毅  
夫逝きて四十四年の過ぎたるも

12位  
下川千次  
高菜ライスを食べて片づく

13位  
本松純子

14位  
大津留敬選  
娘は子のわはは夫の残したる

15位  
堀江英毅  
夫逝きて四十四年の過ぎたるも

16位  
下川千次  
高菜ライスを食べて片づく

17位  
本松純子

18位  
大津留敬選  
娘は子のわはは夫の残したる

19位  
堀江英毅  
夫逝きて四十四年の過ぎたるも

20位  
下川千次  
高菜ライスを食べて片づく

21位  
本松純子

22位  
大津留敬選  
娘は子のわはは夫の残したる

23位  
堀江英毅  
夫逝きて四十四年の過ぎたるも

24位  
下川千次  
高菜ライスを食べて片づく

25位  
本松純子

(短歌部・名島ミヤ子)

## 第34回 連文会員華道展

9月3日(水)～8日(月)、6日間で開催し

ましたところ、約2700余名の入場者にご観覧頂きました。恒例の花展でマンネリ化していましたので、昨年より会場の中にいけばな体験教室を始めましたところ、今までは見るだけだったお客様が私達と接触することで親密になり、また来年も楽しみにしておりますと言葉をいたしました。

今後も皆様に興味を持つて参加していただきれるよう願っております。

(華道部・諸岡宏明)



## 第68回 久留米茶道連合会大茶会（法要茶会）

(法要茶会)

11月9日(日)、早朝8時より梅林禅寺において、物故会員の施餓鬼法要をとり行い、あと各流それぞれ心を込めての茶席で参列者に一椀を呈しました。

参会者総ての人々に、小間の茶室での「わび」の風情を味わつていただけるようにと、今年は「向切」の格式ある茶室二席を濃茶席にいたしました。参会者も500名を超えて大盛会でした。故人となられた諸先輩先生方もお喜びでなかつたかと、感謝の思い一杯の茶会でした。

(茶道部・草場宗玲)



## 第5回 久留米連合文化会水墨画部展

9月2日(火)～7日(日)、一番街多目的

ギャラリーで開催致しました。雨天の日も多かつたのですが、多数皆様にご来場いただきました。水墨画部として10周年を迎えた水墨画画集を作成し、会員22名の作品30点を展示了しました。これからも部員一同精進に務め努力したいと思つております。(水墨画部・中村、江崎)

を迎え水墨画画集を作成し、会員22名の作品30点を展示了しました。これからも部員一同精進に務め努力したいと思つております。(水墨画部・中村、江崎)

## 素踊り古典舞踊勉強会

10月5日(日)、久留米市民会館にて開催しました。

今回は、スペシャルオリンピックス日本、福岡活動支援という目標も掲げ、また、久留米の情感あふれる「久留米小唄」を皆様と楽しく踊るひと時も過ごしました。地域・社会とのかかわりも深めつつ、日本舞踊を身近に感じてほしいという願いも込めて日々精進してまいりたいと存じます。

(日本舞踊部・花柳津祢里)

## 第54回 郷土民謡民舞全国大会

7月27日(日)、福岡市西部地域交流センター(さいとうびあ)で行われた第9回コロムビア九州民謡会コンクール大会(主催コロムビア九州民謡会実行委員会 後援日本コロムビア株式会社)において民謡部会員の輝若会より(一般の部69歳以下)で4位入賞川嶋あつ子、準優勝陶山美智

子、優勝豊増澄子。(寿年の部70歳以上)で準優勝山本八重子、優勝大塚幹子の諸氏が、日頃の稽古の成果を発揮し好成績を収めることができました。

これを機に会員同士が切磋琢磨し、民謡会の発展と、地域の文化交流活性化に貢献できればと思つております。

(民謡部・藤堂輝若)

## 第18回 下水道フェア暨茶席

9月23日(火)、下水道フェアが安武町の南部浄化センターで開催されました。晴天に恵まれ各団体の方々や大勢の家族連れで会場は盛り上ります。沢山のイベントの中に表千家不白流が担当した茶席コーナーがありました。

(洋楽部・稻吉惠梨奈)



## 草野小学校訪問演奏会

7月2日(水)に、

「茶道教室」の子供達がお茶を運んでいくと「かわいいね」「これからが楽しみね」と大変喜んでいただきました。「地球のことやみんなのことを考えながら水を大切にする気持ちを広めるフェアー」の趣旨が人々に刻まれていくことを願つて茶を点てました。

(茶道部・増崎宗寿)

【日誌○報告】report RENBUN CALENDAR

平成26年 8月～12月

連文水墨画部作品展	9/2(火)～7(日)・久留米市一番街多目的ギャラリー
'14回西部水彩画展	9/2(火)～7(日)・石橋美術館1Fギャラリー
第34回連文会員華道展	9/3(水)～8(月)・岩田屋久留米店
吉武弘樹－原風景展－	9/3(水)～7(日)・石橋美術館1Fギャラリー
第34回創元会福岡支部展	9/17(水)～21(日)・石橋美術館1Fギャラリー
レフルールアザール若き芸術家たちの花束	9/20(土)・石橋文化センター共同ホール
第18回下水道フェア里茶(表千家不白流)	9/23(火)・南部净化センター
素踊り古典舞踊勉強会	10/5(日)・久留米市民会館大ホール
木村フォトセミナー写真展2014	10/8(水)～12(日)・えーるピア久留米市民ギャラリー
第63回久留米市総合美術展	10/8(水)～26(日)・石橋美術館1Fギャラリー
第44回連文会員美術展	10/8(水)～26(日)・石橋美術館1Fギャラリー
第50回久留米三曲協会定期演奏会	10/10(日)・石橋文化センター共同ホール
久留米吟詠道連盟第55回吟劍詩舞道大会	10/12(日)・石橋文化センター共同ホール
ミシェルダルベルトピアノリサイタル	10/12(日)・石橋文化ホール
還暦記念書道展	10/15(水)～19(日)・福岡市美術館市民ギャラリーD室
平成26年度おさらい会(一川会)	10/16(木)・久留米市民会館小ホール
くるめ市民劇団「ほとめき俱楽部」(出張公演)	10/18(土)・合川アンビシャス
第22回ふくおか異民文化祭2014地域別事業	10/19(日)・小郡市文化会館大ホール
第26回南祥会書作家展	10/21(火)～26(日)・久留米一番街多目的ギャラリー
第10回久留米ジュニア川柳誌上大会(表彰式)	10/25(土)・久留米市庁舎くるみホール
第42回書作家展(連文書道部)	10/25(土)・久留米市立清力美術館
連文デザイン部展	11/8(土)～16(日)・大川市立清力美術館
草月流秘蔵コレクション展	11/8(土)～12/23(祝)・福岡県立美術館
第68回久留米茶道連合会法要大茶会	11/9(日)・梅林禅寺
第66回西部示現会展	11/19(水)～24(日)・石橋美術館1Fギャラリー
第61回桃青忌俳句大会	11/23(祝)・御井校区コミニティセンター
管弦楽団「響」と「ジカソナーレアンサンブル	11/23(祝)・石橋文化ホール
筑後・詩の集い	11/30(日)・久留米市立中央図書館3F
第21回賢順記念くるめ全国筝曲祭	12/7(日)・くるめりあ六ツ門6F
青木繁旧居生け花展示(草月流万葉書会中野松芳社中)	12/7(日)・石橋文化ホール
JR久留米駅生け花展示(小原流・草月流・嵯峨御流/毎週交代)	年・JR久留米駅構内
第1回改組新日展入選 本村浩章(洋画)/堀裕子(書道)	
● 第70回福岡県美術展覧会入賞 県教育委員会賞 田中喜久子(デザイン)/県美術協会賞 馬場節子(洋画)/福岡市教育委員会賞 向坂万基子(洋画) 松崎睦生(書・かな)/北九州市教育委員会賞 野村文子(書・漢字)	
岩田屋三越賞 高尾八重子(芸芸)/福岡文化財团賞 伊藤友紀(書・漢字)/奨励賞 濱田葉子(書・かな)	

平成27年 1月～5月

文推協「ユーロイヤーコンサート	1/11(日)・萃香園
連文役員新年会	1/17(土)・ホテルマリターレ創世
松師古(松崎睦生)と仲間たちによるたのしい書画展	1/28(水)～2/2(月)・久留米若田屋新館4Fギャラリー
連文「音楽の贈り物」	2/1(日)・えーるピア久留米視聴覚ホール
混声合唱団くるめ市民コール創立10周年記念第8回演奏会	3/8(日)・石橋文化ホール
青木繁旧居華道展(草月流万年賀会中野松芳社中)	3/17(火)～22(日)・青木繁旧居
茶を楽しむ会(江戸千家久留米不白会)	3/21(祝)・坂本繁二郎生家
くるめ市民劇団「ほとめき俱楽部」公演	3/21(祝)・22(日)・久留米市民会館
第62回けしきし祭	3/22(日)・かぶと山
合同歌集「久留米歌壇」第31集	4/1(火)・発行
第61回連文茶道部大茶会	4/19(日)・少林寺
第66回西部水彩公募展	4/21(火)～26(日)・石橋美術館1Fギャラリー
華道家元池坊久留米支部創立90周年記念花展	4/25(土)・26(日)・ホテルユーブラザ
久留米文学第62号	5/1(金)・発行
久留米児童合唱団第44回定期演奏会	5/3(祝)・石橋文化ホール
第4回緑人会写真展	5/20(水)～24(日)・えーるピア久留米2Fギャラリー
第51回久留米短歌大会	5/24(日)・石橋文化会館小ホール
平成27年度連文定期総会・祝賀会	5/30(土)・ホテルマリターレ創世
第9回連文工芸部会員展	6/2(火)～7(日)・えーるピア久留米市民ギャラリー
青木繁旧居生け花展示(草月流・草月流・嵯峨御流/毎週交代)	通年・青木繁旧居
JR久留米駅生け花展示(小原流・草月流・嵯峨御流/毎週交代)	通年・JR久留米駅構内
● 石橋美術館運営解消に関しての署名御礼	内海義浩さん(写真部) 平成26年6月26日 坂井君舟さん(短歌部) 平成26年10月26日
会員の皆様、夏の暑い時期に署名活動手渡しました。	市民や会員の皆様の、せめて青木繁画
をして頂きました。	伯の「海の幸」だけは残してほしいとの思
43・259名もの皆様から頂きまし た貴重な署名は9月29日に、追加の2、4	いを石橋財団へ届けましたので報告いたしました。
69名の方の署名は9月4日に石橋美術 館にて石橋財団常務理事の西嶋大二氏に 難うございました。(会長・木村清吾)	会員の皆様たくさんの方の署名を本当に有

【芸術散策○行事のお知らせ】information RENBUN CALENDAR

連文

連文会報 Vol.98 発行・編集=久留米連合文化会 〒830-0022 福岡県久留米市城南町16-1 くるめ市民会館1階  
2015年1月発行 Tel.0942-32-7487 Fax.0942-48-6660 E-mail k-renbun@view.ocn.ne.jp